べつかい 12
DEC 1999 No.434

海の物 山の物で、ぶつぶつ交流

異業種である酪農家と漁業家がそれぞれの生産物を持ち寄って「基幹産業交流」が 10月 27日、コミュニティセンターで開かれました。

会場には約 50人が集まり、サケ、マス、アサリ、大根、白菜、馬鈴薯など約 20品が並べられ、持参した品々と交換しました。

写真で振り返る1999

地域振興券

国の緊急経済対策の一環として町では三月十七日、地域振興券が交付されました。初日は対象者五千五百人のうち、七百人に交付され九月十六日まで、町内の店で利用されました。

柏の実学園

社会福祉法人べつかい柏の実会が建設していた知的障害者更生施設「柏の実学園」が完成し、四月一日落成・開設式が行われました。十月に行われた学園祭では、園内の畑で栽培した無農薬野菜が大盛況。

マルチメディア館

マルチメディア機器によってさまざまな情報を提供する施設、「マルチメディア館」の落成式が五月九日行われました。現在は延べ二万六千人に利用され、インターネットができるコミュニティーホールは中・高校生にとても人気があります。

第５次計画

「夢大きく、心やさしく、町いきいきと～グレードの高い田舎べつかい～」を合言葉に第５次別海町総合開発計画がスタートしました。

この計画は、平成11年度から20年度までの10年間にわたる、別海町のまちづくりの将来目標と基本的な施策を定めたものです。

〈1月〉
- 勲五等双光旭日章　佐野豊氏、勲六等瑞宝章　大橋一郎氏が受章し祝賀会
- 高橋昭吉氏が法務大臣表彰受賞

〈2月〉
- 走古丹地区に地域防災センターが完成
- 昨年四月三日管内四町長連名で発表された**「交通死亡事故多発非常事態宣言」**を解除

〈3月〉
- 五千五百人を対象に**地域振興券を交付**
- 別海消防団の石戸谷保団長が、消防庁長官永年勤続功労章を受章
- 別海高校酪農科を活動支援する「別海町酪農後継者を育てる会」が設立

〈4月〉
- 「夢大きく、心やさしく、町いきいきと～グレードの高い田舎べつかい～」を合言葉に第五次別海町総合開発計画スタート
- **知的障害者更生施設「柏の実学園」が開設**
- 別海斎場が完成
- 上西春別幼稚園の新園舎が完成
- 第十四回統一地方選挙で**佐野力三町長が四期目当選**、町議会議員は二十六名が激戦

〈5月〉
- 情報の拠点**「マルチメディア館」が完成**し落成式
- 地域待望の西春別地域センター「みらい館」がオープン

野球場

改修工事費約一億七千万円をかけ、町営野球場の本部席、観客席、土の入れ換え、バックネット等を改修。両翼九十メートル、センター百十メートル。七月三日、改修オープン記念式が行われました。

救急救命

根室北部消防事務組合別海消防署は救急車から病院に運ぶまでの間、心臓への電気ショックなど医師の指示を受けて行うことができる救急救命業務を８月５日にスタート。現在救急救命士は２人ですが、最終的に８人を配備予定。

ミルク王国大王

第三十回産業祭で佐野町長が別海ミルク王国の大王に就任

全国Ｖ３

別海高校酪農科女子バレーボール部は、８月20～22日まで東京で開かれた全国高等学校定時制通信バレーボール大会で優勝し、３度目のＶ達成。

ジャンボ寿司

11月10日、第27回「酪農女性の集い」が開催され、長さ15メートルのジャンボ寿司作りに挑戦。30キロ分の酢飯をのりの上に載せ、「せーの」と声を合わせて一気に巻きました。

〈６月〉
- 地域医療に尽力した向井弘氏が、勲五等瑞宝章を受章
- 別海高校空手部の女子団体組手が道選手権大会で優勝し、全国大会出場権獲得
- 北方四島在住ロシア人訪問団四十人が来町

〈７月〉
- 「柏の実学園」の入所者や共同作業所「スワンの家」に通う男女十一人が北海道障害者スポーツ大会で好成績をあげ、藤井康則さんは全国大会の切符を獲得
- 町営野球場改修オープン
- 北方四島在住ロシア人青少年十人が訪れ、各家庭にホームステイ

〈８月〉
- 根室北部消防事務組合別海消防署が**救急救命業務をスタート**
- 友好都市の大阪府枚方市に中学生が訪問、カヌー体験などで交流

〈９月〉
- 第三十回産業祭で佐野町長が別海ミルク王国の大王に就任
- 別海高校酪農科女子バレーボール部が、全国大会で**三回目の全国制覇**

〈10月〉
- 第二十一回パイロットマラソン大会が二百九十人の参加で、強い風の中開催

〈11月〉
- 第二十七回「酪農女性の集い」が開催され、ジャンボ寿司作りに挑戦

長くて短い50年

平成十一年度「金婚を祝う集い」が十一月四日、交流センター郊楽苑で行われました。

この集いは、長年にわたり町の発展につくされた、結婚五十年を迎えられたご夫婦を祝福するために行われたものです。

今年の金婚者は四十七組で、六十四人が出席。佐野町長が「皆さんが結婚された頃は住む所も食べ物なども一番苦しい時期だった。大変なご苦労があったと思います」とあいさつを述べ、出席者に町と社会福祉協議会から記念品が手渡されました。

その後、金婚者を代表して小崎利一さんご夫婦がお礼のことばを述べられました。乾杯の後祝宴に入り、お互いに五十年の苦労を語り合いながら参加者一同金婚を祝いました。

小中高合同音楽祭

十一月十五日、第十八回別海町音楽祭99が町民体育館で開催されました。

この音楽祭は小・中・高校合同音楽祭実行委員会の主催で、毎年行われているものです。

当日は町内の学校から過去最高の二十一校（七百八十三人）が参加し、各校とも学校の授業・部活動での日頃の練習成果を披露。会場には、児童・生徒・父母など大勢訪れ、熱演に盛大な拍手が送られていました。

福祉の心、新たに

十月二十三日、東公民館で第二十三回別海町社会福祉大会が開催されました。

この大会は、福祉に対する認識を新たにするため多くの住民と福祉関係者の理解と参加のもとに「ふれあいで・心豊かな福祉のまち」の建設を目指して開催されました。

式典では、「町社会福祉協議会会長表彰」、「町社会福祉協議会会長感謝状」、「町共同募金会会長感謝状」などの授与が行われました。引き続き元オリンピック選手・楠瀬志保さんの「心が躍動した日々」をテーマに講演が行われました。

「札幌・別海ふるさと会」別海町民と交流

設立八年目を迎えた「札幌・別海ふるさと会」の定期総会が、十月二十一日札幌市のホテルポールスター札幌で開催されました。

ツアー募集で参加した別海町民十二名を含め、会員、町関係者と合わせて約百名が集まり盛大に開催されました。

同会は、札幌市およびその周辺市町村に在住する別海町にゆかりのある人が集い、旧交を温め、故郷別海町の発展に役立とうというもので、現在会員は二百二十人となりました。

総会は、数寄芳郎会長のあいさつに続き、佐野町長が祝辞を述べた後、参加者が交流を深め、再会を約束して散会しました。

町内在住五十年以上で九十歳以上の方を祝う「別海長寿賞」を、お三人の方が受賞し、長寿賞と記念品が手渡されました。

皆さん、これからもますますお元気でお過ごしください。

安達　仲蔵さん
明治三十三年三月二十三日生
西春別駅前柏町2

清野スゲノさん
明治四十二年十一月一日生
別海西本町52

田村ハシメさん
明治三十七年二月十三日生
別海245番地5

北海道国民年金協会長表彰

国民年金保険料専任徴収員の石井忠さん（別海西本町89）が、「北海道国民年金協会長表彰」を受賞し、十一月八日、伝達式が行われました。

この表彰は、国民年金事業を積極的に推進し、その実績が優秀な人を表彰するもの。

石井さんは、平成三年七月から、町内の国民年金保険料徴収員として活躍。夜間休日にもかかわらず、徴収業務及び免除申請等を行うなど、永年にわたり国民年金制度の普及促進に尽力されております。

おいしいお寿司に唄と踊りのプレゼント

十一月九日、別海町料飲店組合（山田次男会長・会員三十五店）は特別養護老人ホーム清翠園を訪れ、おじいちゃん、おばあちゃんにお寿司をプレゼントしました。

この慰問は毎年行われ、今年で二十一回目。この日は、朝早くから会員の方が準備に入り、用意された握りたての寿司がテーブルに並べられ、おじいちゃん、おばあちゃんはうれしそうな笑顔を見せながら食べていました。

また、ステージでは、組合員による歌や踊りなどが披露され、お年寄りたちは一緒に歌を歌ったり、手拍子をして楽しく昼食のひとときを過ごしていました。

十一月八日の「いい歯の日」にちなんだ「いい歯の子」の表彰式が、町民保健センターで行われました。これは昨年十一月から今年十月までの、三歳児健診の歯科健診を受けて虫歯が一本もなかった子を表彰するものです。今年は六十七人が対象となり、奥田助役から一人ひとりに賞状と記念品がプレゼントされました。

《いい歯の子どもたち》

伊達秋広くん、堀愛美ちゃん、今野未来ちゃん、島崎透くん、松川沙織ちゃん、村山憧真くん、伊藤雄祐くん、今井俊作くん、金子弥樹くん、斉藤彩乃ちゃん、丹羽沙耶伽ちゃん、三戸優衣ちゃん、志賀朝日ちゃん、庄司麻美ちゃん、浦山果歩ちゃん、江崎貴弥くん、遠藤雪乃ちゃん、木下美月ちゃん、斉藤比奈乃ちゃん、佐藤裕心くん、竹内慧くん、登惣一朗くん、細谷将馬くん、森章人くん、吉田楓ちゃん、梶原太一くん、郡司祐貴くん、冨田滉人くん、河原侑希ちゃん、酒井春菜ちゃん、佐々木遥香ちゃん、塚原杏ちゃん、羽山麻衣子ちゃん、古川みきちゃん、本田夢花ちゃん、大森芽衣ちゃん、鬼澤暢慈くん、坂野下祐弥くん、竹田京夏ちゃん、水本智香ちゃん、佐藤充くん、林由美ちゃん、青木祐美ちゃん、飯野翔太くん、鈴木琢人くん、竹田涼くん、日向杏梨ちゃん、福岡凌甫くん、村上葉月ちゃん、安田侑太郎くん、赤崎友加ちゃん、阿部利洋くん、大内紗依ちゃん、五月女未佑ちゃん、高橋由夏ちゃん、富田翼くん、中島将之助くん、山崎なつみちゃん、河野杏奈ちゃん、庄司祐介くん、滝慎太郎くん、前田萌子ちゃん、阿部広野くん、大石智晴くん、佃拓浩くん、藤原みのりちゃん、斉藤恵太くん

教育委員会通信

生涯学習社会の実現をめざして
別海町教育のめざす姿②

前号で創造性あふれる別海町の21世紀をつくりあげていく人づくりの指針ともいうべき「教育のしるべ」を10年振りに改定したことと、その基本理念の「ふるさとの躍進をめざすたくましく心豊かな町民を育む」というテーマ設定についてのご紹介をいたしました。

今回は、この基本理念の実現のために２つの大きな基本姿勢を掲げておりますので説明いたします。

まず１つは、「自らたくましく生きる力の育成・創造性に富む人づくり」について、これは時代の大きな転換期を迎え、地域の人々が自らのことは自ら決定し、自らが責任を負うことが求められており、自己を確立し、創造性に富んだたくましい人の育成が一層重要になっています。このため別海町の恵まれた自然環境や地理的条件を生かし、豊かな人間性をもち、心身ともに健康で、激しい社会の変化にも柔軟に対応できる資質と能力を身に付けた人の育成も積極的に進めることが強調されています。

２つには、「学びの人的、物的教育環境整備・学習機会および施設の有効活用」を掲げています。これはたくましく生きる力を育成するためには、子どもたちや学校、家庭、地域社会を含めた社会全体が、時間的にも空間的にも、また、精神的にもゆとりをもつことが重要です。

このため別海町の豊かな自然や歴史的風土を生かし、子どもから大人まで、ゆとりをもって、だれもが、いつでも、どこでも学ぶことができるうるおいのある環境づくりを積極的に進めることが強調されています。

この外に日々の教育実践の目標となる「学校教育推進目標や重点」、「社会教育推進目標や重点」等の指標が策定されていますが、紙面の都合上紹介は省かせていただきます。

終わりに、教育委員会としては、今後共本町教育の指針である「教育のしるべ」具現化のためにより一層の努力をして参りますので、どうか町民の皆さんご理解とご支援をお願いいたします。

目で見る別海町教育のしるべ

〈基本理念〉 **ふるさとの躍進をめざす たくましく心豊かな町民を育む**

健康・福祉 | **開拓精神** | **産　業** | **教育・文化** | **社　会**

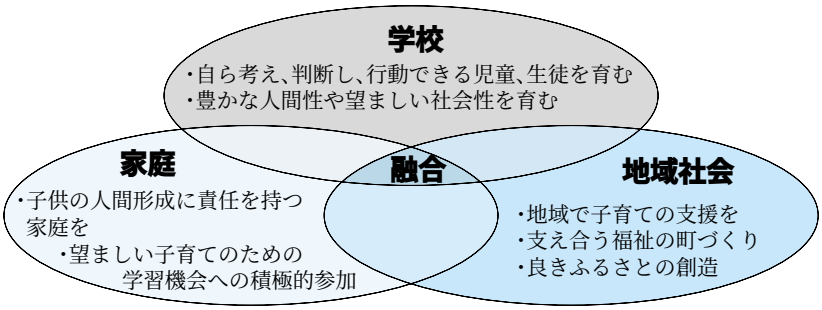
町づくりの柱

- ・自らたくましく生きる力の育成
- ・創造性に富む人づくり
- ・学びの人的、物的教育環境整備
- ・学習機会および施設の有効活用

- ●生きがいを求め、自ら困難を切り拓いていくたくましい精神
- ●豊かな四季を享受し、自らを高める健康づくりと支え合う福祉

- ●助け合いを合言葉とし、自ら良きふるさとを創造していく社会
- ●学び続ける喜びと、自ら郷土文化の担い手となる豊かな情操
- ●正しい勤労観を持ち、自ら生産の喜びを味わう地域産業

〈推進の視点〉 **学校・家庭・地域社会の一層の融合**



住民総参加の生涯学習社会の構築

「海の青さと緑の大地に生きる別海の教育風土」

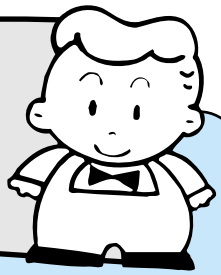
たくましく育つこどもたち

学芸会での音楽発表

よさこいソーランで仲よく

カナヅチ子返上の水泳教室

チビッコ未来っ子
－6ヵ月健診－



浦山　海吏（かいり）ちゃん
（広実）

髙橋　志帆（しほ）ちゃん
（定春）

佐藤　譲二（じょうじ）くん
（巌）

山田　智優（ちひろ）ちゃん
（勝人）

栗崎　沙菜（さな）ちゃん
（昌幸）

菅田　理奈（りな）ちゃん
（静雄）

※11月25日　町民保健センターで撮影　（　）内は保護者名

町立別海病院

12月診療案内

小児神経外来

12月10日㈮
担当医師　札幌医大　**舘　延忠**助教授

耳鼻咽喉科

12月13日㈪～12月14日㈫午前
担当医師　札幌医大　**坪田　大**医師
12月27日㈪～12月28日㈫午前
担当医師　札幌医大　**上村　正見**医師

脳神経外科

12月15日㈬
担当医師　道小児センター　**髙橋　義男**医師

皮膚科

12月２日㈭～12月３日㈮午前
担当医師　札幌医大　**近藤　靖児**医師
12月16日㈭～12月17日㈮午前
担当医師　札幌医大　**松坂　英信**医師

外科

外科診療は手術・検査のため、毎日午後の診療は休診となっていますのでご了承ください。
なお、午後は薬の処方もできませんので、ご注意ください。

整形外科

整形外科は、毎日午前の診療は休診（木曜日は一日休診）となっていますのでご了承ください。
なお、午前は薬の処方もできませんので、ご注意ください。

携帯電話の使用について

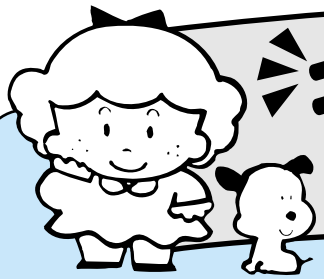
携帯電話は、病院内の医用電気機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院内では電源を切ってください。

問い合わせ
町立別海病院管理係　☎５－2311（内線201）

１月の保健業務予定

日	曜日	予定内容	場　所	時　間
11	火	母　親　教　室	母子健康センター	13：00～15：00
13	木	４　ヵ　月　健　診	町立別海病院	12：30～13：00
17	月	物　忘　れ　相　談	町民保健センター	10：00～12：00
〃	〃	乳　幼　児　相　談	町民保健センター	10：00～14：30
〃	〃	肥　満　予　防　相　談	町民保健センター	10：00～15：00
18	火	乳　幼　児　相　談	西春別ふれあいセンター	10：00～14：00
〃	〃	別海市街地区 食生活改善講座	町民保健センター	10：00～14：00
〃	〃	母　親　教　室	母子健康センター	13：00～15：00
19	水	1才3ヵ月歯みがき教室	町民保健センター	10：00～11：30
〃	〃	地　区　健　康　相　談	走古丹 地域防災センター	10：00～12：00
〃	〃	上　春　別　地　区 食生活改善講座	上春別地域センター	11：00～14：00
20	木	１　才　半　健　診	町民保健センター	12：30～13：00
21	金	別海漁協地区 食生活改善講座	本別海地域センター	11：00～14：00
〃	〃	別海農協地区 食生活改善講座	町民保健センター	11：00～14：00
25	火	地　区　健　康　相　談	中　春　別　福　祉　館	10：00～12：00
〃	〃	３　才　児　健　診	町民保健センター	12：30～13：00
26	水	母　親　教　室	母子健康センター	10：00～11：30
27	木	フ　ッ　素　塗　布	尾岱沼出張所	９：30～11：30
〃	〃	４　ヵ　月　健　診	町立別海病院	12：30～13：00
28	金	フ　ッ　素　塗　布	中　春　別　福　祉　館	９：30～11：30
31	月	フ　ッ　素　塗　布	町民保健センター	９：30～11：30 13：00～15：30

問い合わせ／町民保健センター（☎5-0359）



元気っ子

－１歳

齊藤　廣矢（こうや）くん
（昇一）

中澤　冴香（さえか）ちゃん
（賢）

吉田　幹（もとき）くん
（貴男）

関川　紗菜（さな）ちゃん
（勝己）

小川　博之（ひろゆき）くん
（雅之）

上田　美咲（みさき）ちゃん
（崇治）

内山　彩香（さやか）ちゃん
（和弘）

松本　夕香（ゆうか）ちゃん
（貴志）

平成十二年の新成人

平成十二年別海町成人式は、一月七日（金）午後一時三十分から別海町中央公民館で挙行されます。教育委員会では九月末日現在で住民登録を調査した結果を本紙十一月号に掲載しましたが、その後十一月二十五日までに申し出のあった方々は次のとおりです。

なお、掲載された方々には後日改めて案内状を送付させていただきます。

別海＝相山隼也、今井佑亮、半田涼子、倉又朋恵、佐々木由以子、阿部淳子、小野寺美和、佐々木元、千葉さゆり、横田武志、鈴木拓也、松田理、和歌ひとみ、畑邦和、高山宰、渡部さやか、丹羽有司、村井尚美、岡添瞳、小野聡

中西別＝丹羽香織、林美穂

中春別＝藤原希美恵

豊原＝牧野亜由美、紫藤真弓、広沼千里

西春別＝小牧美香、松本茂子、木村智子、渡辺あゆみ、郷太

西春別駅前＝坂口亜梨紗、小山内昌子、外川綾乃、小林史知

上春別＝石井健也、加藤司、西田尚恵、平井冬海

尾岱沼＝平野憲吾、永野清香、佐賀こず江、小山実香、池田育絵、髙浪泉、臼木卓也、石黒女久美、菊地恵美

泉川＝日向恵

本別海＝高橋香奈子、角谷和将

本別＝相澤良枝

上風連＝五石ひろみ

町外＝片岡祐介、山口卓朗

問い合わせ／成人式については教育委員会社会教育課青少年教育係（内線４１５）

道税・町税の完納にご協力ください

十二月は「道税・町税完納強調月間」です。何かと慌ただしい年の暮を迎えましたが、道税・町税の納期をうっかりお忘れの方はいませんか。

道・町では、十二月を「道税・町税完納強調月間」として、滞納整理を強力に実施します。まだ完納されていない方は、十二月中に必ず納付してください。この期間に納付されない方は、法律により強制徴収することになりますのでご注意ください。

なお、生活困窮などの事情により納付できない方はご相談ください。

問い合わせ▽道税については根室支庁税務課
☎０１５３２―３―６１３１
▽町税については役場税務課納税係（内線２３５）

チャイルドシートの貸出しについて

道路交通法の改正により来年四月から「六歳未満の乳幼児にチャイルドシート」の着用が義務付けられます。

これに伴い、別海町交通安全協会では、チャイルドシート十台を用意し、貸し出し致しますので利用される方は別海町役場交通防犯係又は支所、出張所に申し込み下さい。

【利用出来る方】別海町に住居の方

【実施期間】十二月一日から平成十二年三月三十一日まで

【利用制限】一戸一台に限り一週間以内とする

問い合わせ／生活環境課交通防犯係（内線２９７）

コンピュータ西暦二〇〇〇年問題に係る対応について

コンピュータ二〇〇〇年問題に起因する何らかの問題の発生に対応するためと、不測の事態発生の把握をするため、下記の通り職員が待機しておりますので、コンピュータ二〇〇〇年問題に起因すると思われる事項がありましたら連絡下さい。

○待機日時／
平成十一年十二月三十一日
午後九時から
平成十二年一月一日
午前六時まで

連絡先／別海町役場　総務部総務課（☎５―２１１１）

※上記時間帯以外でも何かあれば警備員が常駐しておりますので連絡下さい。

犬のしつけ講演会開催

犬のしつけ方について、スライドや犬を使ってしつけ方法の実演を通じて学びます。

根室会場／根室市総合文化会館
日時／十二月十一日（土）午後一時から

中標津会場／中標津総合文化会館
日時／十二月十二日（日）午前十時から

問い合わせ／根室支庁地域政策部環境生活課道民生活係（☎０１５３２―３―６１３１内線２９６４）

※会場にはペットの入場を禁止いたします。

お知らせ

十二月四日から十二月十日までは、人権週間です。

人権擁護委員は、あなたの相談相手として「夫婦・親子・金銭貸借・不動産・相続・借地借家・いじめ・体罰・名誉信用・その他心配ごと」などの相談を無料で行っています。

秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

人権擁護委員は、高橋昭吉さん西春別駅前栄町８１（☎７―２７７５）西山兼太郎さん　尾岱沼港町５（☎０１５３８―６―２３５８）高玉典子さん　別海常盤町２４５（☎５―００１６）の三人の方です。

危険物取扱者及び消防設備士免状の書換について

危険物取扱者・消防設備士の免状の写真書換制度が平成元年から始まり今年で十年になります。

最初に書換えられた方（昭和三十四年から五十四年の免状交付者）は書換の年となっております。有資格者の方はもう一度免状を確認の上、書換手続きを行って下さい。

なお、免状書換申請書は別海消防署・西春別支署・尾岱沼分遣所に有ります。

救急救命士に合格

別海消防署の滝吉良治（四十二歳）主査は今年九月に行われた救急救命士の国家試験に合格し資格を取得しました。

滝吉主査は六ヵ月間東京の救急救命研修所で、高度な救命処置についての研修を受け、国家試験の難関を突破したものです。

救急救命士は医師の指示により、心臓を元の状態に戻すための電気ショックや点滴、器具を用いた気道の確保など高度な救命処置を行うことができます。

滝吉さんは、「病院の医師の指示のもと、より多くの人々の命を助け、適切な応急処置で、病気やケガを負った人の早期回復に役立ちたい」と意欲を見せている。また、「救急車が到着するまでに、現場に居合わせた人が、適切な応急手当を行うことにより、救命率は向上する」とも話しており、住民に対する応急手当講習の、普及啓発をも訴えている。

現在救急救命士は昨年合格した山桑副士長と二人で、今後においても逐次養成していく計画です。

――年末年始の業務案内――

○役場、支所、出張所、各公民館
12／31㈮～１／５㈬まで休み

○町立別海病院、西春別駅前・尾岱沼診療所
12／31㈮～１／５㈬まで休診

○町立尾岱沼歯科診療所
12／30㈭～１／４㈫まで休診

○町立西春別駅前歯科診療所
12／30㈭～１／４㈫まで休診

○ごみ収集、処理場の受け入れ
12／31㈮～１／５㈬まで休み

○し尿収集
12／31㈮～１／５㈬まで休み

○町立図書館
12／29㈬～１／６㈭まで休館

○町民体育館
12／25㈯～１／７㈮まで休館

○北方展望塔
12／30㈭～１／３㈫まで休館

○マルチメディア館
12／31㈮～１／５㈬まで休館

○交流センター郊楽苑
12／31㈮入浴　10時～19時
１／１　８時～22時
レストラン　11時30分～14時
１／１から平常営業

「マルチメディア館」閉館時間変更のお知らせ

マルチメディア館の閉館時間が、冬期間次のとおりに変更になります。なお、マルチメディアホール・パソコン研修室・多目的会議室は午後10時まで利用できます。

期間及び時間／
平成11年12月１日から平成12年３月31日
午前10時から午後９時

問い合わせ／マルチメディア館 ☎5-1191 FAX5-1193

温水プール休止のお知らせ

◆別海町民温水プール　12／16㈭～３／14㈫まで休止
トレーニング室　12／25㈯～１／７㈮・月曜日休み
平日は午後１時～午後８時まで、日・祭日は午後１時～午後５時まで利用できます。

◆西春別温水プール　12／16㈭～３／14㈫まで休止

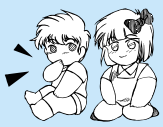
◆尾岱沼温水プール　12／６㈪～３／14㈫まで休止

問い合わせ／別海町総合スポーツセンター　（☎5-2882）

町民卓球大会参加者募集

日時／**12月23日㈭ 午前８時30分から**　場所／**町民体育館**
種　　目／シングルス、ダブルス（高校、一般の部）
シングルス（小学年の部、中学年の部、シニアの部）
参 加 料／シングルス１人300円、ダブルス１組500円（小・中学生無料）
締め切り／12月15日㈬
申し込み／役場・大畠久夫（内線352）千葉俊文（311）FAX5-2349

おめでた・おくやみ



（10月1日から10月31日届出分まで）

お誕生おめでとう

（保護者）

▷笹岡　聖ちゃん（女）　勇（別　海）
▷笹岡　築ちゃん（女）　勇（別　海）
▷石川　想弥ちゃん（男）直　樹（上　風　連）
▷出田日花里ちゃん（女）　司（中　春　別）
▷小野　恭兵ちゃん（男）敏　春（別　海）
▷糸氏　絢音ちゃん（女）淳　也（本　別　海）
▷鈴木　渓祐ちゃん（男）　浩（別　海）
▷渡邉　浩貴ちゃん（男）忠　良（西　春　別）
▷相原　愛香ちゃん（女）英　秋（泉　川）
▷上林　海生ちゃん（男）健　一（尾　岱　沼）
▷飯田　峻大ちゃん（男）雄　士（上　春　別）

ご結婚おめでとう

▷松本　清教・谷口　香さん（上　風　連）
▷藤本　涼・綱嶋　理恵さん（西春別駅前）
▷中村　一平・伊藤　嘉美さん（西春別駅前）
▷佐々木真也・丸山　美奈さん（西春別駅前）
▷川本　真央・齋藤　綾子さん（西　春　別）
▷内田　幸司・沓澤　賀子さん（別　海）
▷志渡　正勝・鈴木　留美さん（中　春　別）
▷廣島　勝洋・永瀬　五月さん（別　海）
▷菊地　憲一・大山　澄香さん（西春別駅前）
▷塚田　新・大内千代子さん（別　海）
▷秋田　真哉・林　香織さん（別　海）
▷丹羽　卓也・坂井おり恵さん（別　海）
▷小川　浩由・田中　洋子さん（別　海）
▷杉本　光啓・佐藤美由紀さん（別　海）

お悔やみ申し上げます

▶松井キクヱさん（７８歳）（豊　原）
▶片岡徳之助さん（６８歳）（別　海）
▶角田　勇吉さん（８３歳）（上　春　別）
▶山口　恒夫さん（６６歳）（別　海）
▶大橋　廣さん（８９歳）（別　海）
▶間山　君子さん（７１歳）（本　別　海）
▶山口　穣さん（６４歳）（豊　原）

インフルエンザの予防について

インフルエンザは、かかっている人がせき、くしゃみなどをしたときに、空気中に排出されるインフルエンザウイルスを別の人が吸うことにより感染します。

予防のために大切なこと

○流行期間中に人混みに行くのをさける
○外出後は、うがいと手洗いを心がける
○部屋の湿度や換気に気を配り、感染の起きにくい環境を保つ
○十分な栄養と休養をとるなど規則正しい生活で体調の管理に努める
○かかった人はできるだけ外出しないようにする
○マスクを着用する
○インフルエンザワクチンの接種

問い合わせ／中標津保健所保健予防係（☎２―２１６８）

地域の活性化のため　学卒者の採用を

若者労働者の確保は、地域及び企業の活性化に必要不可欠な重要課題です。

事業主の皆様には、将来必要となる人材確保のため、今一度新規学卒者の採用計画をご検討され、ハローワークへ求人の申し込みをされますようお願い申し上げます。

問い合わせ／根室公共職業安定所中標津分室（☎１５３２―３―２１６１）

一日ハローワーク開設

冬場における職業相談窓口として、一日移動根室公共職業安定所が開設されます。

ぜひこの機会にご利用ください。

○日時／十二月二十日（月）午前十時から午後二時まで
○場所／交流館「ぷらと」二階
問い合わせ／商工労働係（内線４７２）

郵便局のミニレター

「二〇〇〇・一・一年賀」押印サービスについて

今期年末年始は西暦が千年紀から二千年紀に移行する時期となることから、千年に一度のサービスとして、「二〇〇〇・一・一年賀」押印サービスを実施します。対象郵便物は本年十二月十五日（水）から二十日（月）までに郵便局窓口又はポストへ差し出された年賀郵便物（定形のもの）です。押印実施局は区分機配備局等五百二局で、別海町内郵便局から差し出しの場合、消印は釧路中央郵便局となります。あなたの大切な年賀状が元日に届くようなるべくお早めにお出しください。また、新郵便番号及び住所は正しく記載していただきますようご協力をお願いいたします。

お年玉付郵便葉書等無料交換いたします

近親者の御不幸による服喪のため御利用いただけなくなったお年玉付郵便葉書、お年玉付郵便切手について、無料で通常切手類と交換いたします。無料交換の期間は販売開始日からその年の十二月二十八日までとします。請求は服喪による交換である旨を申し出ていただき、窓口に備付けの請求書に必要事項を記入していただくだけです。詳しくは郵便局にお尋ねください。

お知らせ

国民年金

○国民年金の手続きをお忘れなく

夏の間、建築・土木などの会社で働き、厚生年金などに加入されていた方は、離職と同時に国民年金への加入手続きが必要です。国民年金担当窓口で手続きをしてください。

○保険料を免除する制度があります

国民年金は20歳から60歳になるまで40年間保険料を納めることが必要ですが、収入が少ないなどの理由で納めることが困難な方の場合を考慮して、保険料を免除することができる制度があります。具体的には、所得や資産の状況等により判断されますが、保険料の支払いが困難な方は、国民年金担当窓口でご相談ください。

年金相談所が開設されます。

釧路社会保険事務所による年金相談所が開設されます。年金について、お気軽にご相談ください。

○日時／１月20日㈭　13時30分～16時
○会場／役場２階会議室

社会保険事務相談所開設日

○日時／１月18日㈫　13時～17時
○会場／中標津町商工会
問い合わせ／国民年金係（内線483）

☆国民年金保険料の納付は、
安心・便利・確実な口座振替・自動払込で！

冬道の心の備えは万全ですか？

スピードダウン　スリップ

別海町の交通事故発生状況

発生34件、死者３名、傷者46名
前年同期比　（＋２）　（－６）　（＋10）
（平成11年１月１日～11月25日）

「毎月15日は、道民交通安全の日です」

寄付

・特別養護老人ホーム清翠園

▽西春別小学校（西春別宮園町）▽カネカ碓氷勝三郎商店（根室市）

・社会福祉協議会

▽木嶋勝義さん（別海）▽天野静さん（別海常盤町）▽近野和男さん（中西別）▽別海町婦人団体連絡協議会（別海）▽角田仁司さん（上春別）▽鬼木則子さん（別海緑町）▽間山誠さん（本別海）▽大橋シズエさん（別海）▽片岡俊子さん（別海常盤町）▽近藤マサさん（尾岱沼）▽山口キサさん（豊原）▽高橋利雄さん（豊原）▽佐藤千代子さん（中春別）▽山口寿さん（別海常盤町）

・別海町交通安全協会

▽別海貨物株式会社（中春別東町）

ありがとうございました。

地域振興券特定事業者の換金申出期限迫る

「別海町地域振興券」の特定事業者の換金申出期限が十二月十六日までと迫っております。

換金されていない事業者は、町が指定した金融機関へ至急申し出下さい。

問い合わせ／出納室（内線３６５）

工業統計調査ご協力お願い

十二月三十一日現在で全国一斉に工業統計調査・石油等消費構造統計調査が行われます。

この調査は、製造業に属する事業所を対象に行われ、製造業の生産活動の状況や、石油を中心とするエネルギーの消費実態を明らかにするものです。調査にあたっては、知事が任命した統計調査員が事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ／統計広報係（内線２２５）

編集後記

◆一九九九年も後、一ヵ月余りで過ぎようとしています。一年って早く感じるものですね（年をとったせいなのか？）。皆さんはどう感じますか。寒さもだんだんと厳しさを増すなか、年の瀬を迎えて何かとお忙しいことと思います。風邪などひかないようにして二〇〇〇年を楽しく迎えましょう。▽最近道内では、悲惨な交通事故が増加しています。皆さん一人ひとりがお互いに交通ルールを守り（歩行者）、安全運転をしてください。これから忘年会などで、お酒を飲む機会が多いと思いますが、絶対に飲酒運転はしないようにしてください。（K）

◆イエス・キリストが誕生してから二〇〇〇年を迎えようとしています。ここ百年間は日本の「高度経済成長」の一言に尽きると思います。オイルショックやバブル崩壊、不況。これからの百年はどう変わっていくのだろう。コンピュータが発達している現代、今後それを更に超えるものが出てくるのか。はたしてファッションが昔に戻るように、世の中も最終的に原始に戻ってしまうのか。予想はできるけど誰にもわからない。知っているとしたら唯一人、ドラえもんだけだね。（たく）

べつかい歳時記

賀状書く宛名選びて暮れにけり

水本源一

もらって嬉しく書くのは苦労の年賀状。一言は書き入れてと思いながら結局は印刷文のままとなる。賀状書くは季語で仲冬（陰暦十一月）の部。

今西　青峰

○まちの人口／17,357人（+8）　男／8,655人（+5）・女／8,702人（+3）　○世帯／5,875世帯（−1）　平成11年10月31日現在
（　）は前月比

べつかい 12
DEC 1999　No.434

編集／別海町役場　総務部　総務課　統計広報係
〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町280番地
☎（01537）5-2111　FAX 5-0371

別海町ホームページ　http://www.aurens.or.jp/hp/betsukai/default.htm

この広報紙には森林保護のため再生紙を使っています